



# 一本道

相良中学校通信 No.20

令和4年9月22日

校長 吉田憲一

## 1 研究授業 3年数学「新しい関数」

9月15日、3年数学の研究授業を行いました。めあては「これまでの関数とはちがう、新しい関数について理解しよう。」でした。そして、下の写真のように、「ボールが斜面を転がる時の時間と距離の関係」について、自分で考えたり、ペアやグループで話し合ったりしながら、新しい関数「 $y=ax^2$ 」についてまとめていきました。西いくみ君は、「 $y=ax^2$ について、理解することができたのでよかったです。」と授業を振り返っていました。



研究授業とは、授業者が「どのような授業を行うか。」という学習構想案を書いて、他の教師に授業を見てもらい、授業の検証を図る取組です。先生方は、年に2回程度、学習構想案を書いて、授業をお互いに見合うことにより、授業力の向上を図っています。

## 2 職場体験に向けて、電話でアポイントメント。

9月15日、2年生が職員室から電話をしていました。何だろうと思って近づくと、受話器とメモを持ち、緊張しているのが伝わってきました。実は、10月4日の職場

体験に向けて、事業所へアポイントメントの電話をしていたのです。受話器



を置きホッとした萩原みうさんに感想を聞くと、「緊張したけれど、相手の方によく伝わったからよかったです。」とニコッと答えてくれました。

当日は11の事業所に分かれて、職場体験を行います。事業所の皆様、受け入れていただき、本当にありがとうございます。また、本日の対応を含め10月4日当日も、大変お世話になります。そして、生徒たちをよろしく願いいたします。

## 3 ペットボトルキャップ集め。委員会活動での積極的な行動（ワーク）

9月20日、給食時の放送で、美化ボランティア委員会主催「ペットボトルキャップ集め」の結果発表が放送されました。クラスマッチで行っていましたが、結果は1年1組の優勝でした。帰りの会にて委員会から賞状が授与されました。また、先週の登校中に、何人もの生徒が袋を持ってきました。1年の椎葉もかさんに「何が入っているの？」と尋ねると、「ペットボトルキャップです。おじいちゃんからもらってきました。」との返答。委員会の計画や運営する姿、それに応えようとする生徒の姿に、積極的な行動（ワーク）を感じました。その結果、下の写真

のように、全校生徒で、48.3kgのペットボトルキャップが集まりました。すごい量です。今後について、美化ボランティア委員長の緒方げんき君に尋ねると「この後、イオンにもっていきます。そして、最終的にはワクチンになります。」ということでした。ご家庭や地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

